

令和4年度第2回子育て支援ネットワーク委員会会議録

日時：令和4年10月21日（金） 14：00～14：50

場所：名取市役所 6階第2会議室

出席者：委員11名（欠席3名：阿部委員、杉山委員、菊地委員）

事務局：8名（齋藤課長、今野補佐、郷内子育て支援係長、佐藤保育係長、柴田技術主幹
橋浦技術主査）

○資料の確認

○委員の出欠状況の確認

- ・第2号委員の阿部委員、第3号委員の杉山委員、菊地委員は所要のため欠席であることを事務局より報告。委員14名中11名の出席があることから、名取市子育て支援ネットワーク委員会設置要綱第6条2項の規定から、本日は定足数を満たしていることを報告。

1 開会

2 あいさつ 委員長 佐藤 宏郎

大変お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日の協議事項にもある「おやこであそぼうなとりっこ'22」の反省点も踏まえ、忌憚のないご意見を願います。

○会議成立の確認

名取市審議会等の会議の公開に関する要綱第4条の規定により公開で行うが、傍聴される方がいないことを報告。併せて、委員会の記録方法について、要点筆記とすることを確認し、全会一致で了承された。

3 協議

(1) 「おやこであそぼうなとりっこ'22」反省と次年度に向けて 事務局説明

①来場者数 事前申し込み26組中23組参加（30組募集）

子ども30人 保護者36人 合計66人

②アンケート13人回答（配布枚数23枚、回収率56.5%）別紙アンケート結果参照

③内 容 ・コーナーあそび（ミニひろば、絵本、わらべうた、身長体重測定 つくってみよう（写真フレームにシールを貼る）、わらべうた）

・情報ブース（情報パネル掲示：ファミリーサポートセンター、子育て支援センター・びよびよクラブ）子育て情報ちらし等の設置

・『そらとぶクレヨン』の親子で楽しめる公演

・アートバルーンのお土産

④開場の様子 別紙写真参照

⑤考察と次年度に向けて

3年ぶりの開催となった本イベントは、令和3年度第1回名取市子育て支援ネットワーク委員会で出されたコロナ感染症対策の意見を踏まえ、

- ・定員の50%の収容：名取市文化会館小ホール定員200名に対し30組の親子
- ・手に触れるものは出さない：手に触れる玩具等は消毒を親にしてもらい、最小限のコーナー遊びとする
- ・密になる状況は避ける：ソーシャルディスタンスに配慮した配置
- ・事前予約：「みやぎ電子申請サービス」を利用

以上のことを鑑み、コロナ対策（検温・手指消毒・体調、連絡先等の個票・換気等）を実施した上で開催。

親子で楽しく過ごせる時間や触れ合う時間、さらに子育ての孤立化を防ぎ子育て支援の情報発信を行うことを目的とした親子参加型の遊びの提供だが、参加した保護者、スタッフのアンケート結果からも、目的は達成されたと感じる。

次年度に向けて、通常に戻った場合でも事前申し込み制や衛生管理等の継続は必要ではないか。

(2) 子育てガイド「なとりっこ'23」について 事務局説明

- ・今年度のスタイルを継続していき、変更点があれば修正し、R5.3月完成を目指していく。
- ・各委員さんからの情報もいただき、随時、こども支援課までお知らせいただきたい。
- ・今時点では、ぶらむ保育園館腰がこども園になる事。愛の杜めぐみ保育園の一時保育事業が実施できるかの確認を行う事としている。

※ネットの時代だが、電話が掲載されない場合も多く、紙媒体も利用しやすく便利と感じることから、この子育てガイドの有利性を新たに感じる。(委員長)

※e-なとりっこの概要説明も追記することで活用度も高まるのではないか。

(3) 子育て支援の活動状況について 資料2参照 名簿順に報告

【保健センター】(佐藤委員)

改修工事も無事終了し10月から通常業務。出生率の低下、少子化を実感する。健診もコロナ禍に配慮しながら実施。

【民生委員】(千葉委員)

民生委員と主任児童委員共催で増田西公民館を会場に子育て講座を開催(年5回)

【児童センター】（大竹委員）

乳幼児の活動を月1回開催。参加人数は3組程度。サークル活動の支援も行っている。

【公立保育所】（小野委員）

年6回地域親子対象の「ゆめのきひろば」開催。参加者の減少により他の地区にも周知するがあまり効果がなかった。

【私立保育園】（武者委員）

R5.4月こども園となることから、子育て支援にも力を入れていきたい。（離乳食や）発達支援など

【地域型保育施設】（目黒委員）

在園児や保護者の支援に力を入れている。地域型保育施設ガイダンスを開催し、周知を図った。

【マザーウイング（ココイル）】（小川委員）

来援人数がコロナ前に戻ってきている。新規登録も増えているが、地元の子育て支援センター等の紹介も行っている。相談に関しては他の機関とも連携しつないでいる。

【非営利活動法人ゆうわ】（齋藤委員）

4か所の拠点事業を実施。地域性を取り入れた活動内容に関し、地区外の方の利用もあり、市内を網羅した支援を行っている。

【学校教育課】（高橋委員）

本日、相談してきた方がおり、「相談できない母親」「つながっていない母親」を痛感した。小中学校も、コロナ禍に配慮しながら通常行事を行い教育を止めずに取り組んでいる。就学支援委員会について、「特別支援への理解」「支援を必要とする子・保護者の増加」により、開催日数が2日から3日に増えている。連携を深めることの必要性を感じている。

【子育て支援センター】（千葉委員）

子育て広場の支援担当者が集まり、情報交換・共有を行っており、11/9ファミリーフェスティバル開催予定で準備を進めている。一時預かり事業と子育て支援センターの相乗効果がありできる限りのサポートを行っている。

【私立幼稚園】（佐藤委員長）

専業主婦時代は終わり働く親の増加により未就学園児の減少を実感している。少子化に向けた取り組みの必要性を感じている。

【こども支援課】

保育所ミニガイダンス・地域型保育施設ガイダンス・児童センターフェスティバル・子育て支援講演会の概要を説明する。

(4) その他 小川委員より研修会の紹介（別紙参照）

4 その他

- ① 子育て支援ネットワーク委員会の今後（次年度）の在り方（方向性）について
委員長より話題提供

⇒ 20年前に発足してから、社会情勢や子育て環境の変化に伴い、本委員会の当初の役割を果たしている現状を鑑みて、次年度からの方向性について、次回の委員会まで検討してきていただきたい。

※設置の理念と目的が分かる資料を再度確認した上で検討すべき。また、利用者支援事業13事業の新たな利用者援を考えるべきではないかとの意見も出された。

- ② 次回の本委員会の開催予定について事務局より報告。

（事務局説明）第3回目を令和5年1月24日（火）14時～の開催を予定。

5 閉会

以上

名取市子育て支援ネットワーク委員名簿（令和4年4月1日時点）

委員区分	推薦依頼先	委嘱任命	委嘱期間 令和3年11月1日から 令和5年10月31日	備考
第1号	保健センター	任命	佐藤 久美子	
第2号	名取市民生委員児童委員協議会・主任児童委員代表	委嘱	千葉 かおり	
	名取市児童センター代表 (相互台児童センター)	任命	大竹 恵	
	名取市公立保育所代表 (ゆりが丘保育所)	任命	小野 祐子	
	私立保育園代表 (ぶらむ保育園館腰)	委嘱	武者 千壽	
	私立保育園代表 (認定こども園 名取ひよこ園)	委嘱	阿部 美樹	
	地域型保育園代表 (ぶらざ保育園名取駅前)	委嘱	目黒 裕子	
第3号	子育て支援センター代表 (高館あおぞら保育園)	委嘱	千葉 久美子	
	認定こども園 なとり幼稚園・なとり保育園 認定こども園 なとり第二幼稚園・なとり第二保育園	委嘱	佐藤 宏郎	
	尚綱学院大学附属幼稚園	委嘱	杉山 弘子	
	学校教育課	任命	高橋 理香	
第4号	生涯学習課	任命	菊地 栄一	
	特定非営利活動法人子育て応援団ゆうわ	委嘱	齋藤 勇介	
	マザー・ウイング・ARI ママネット共同事業体 (子育て支援拠点施設 coco I ')	委嘱	小川 ゆみ	